

レバレッジ比率の構成に関する事項

みずほ銀行【連結】
2020年6月末

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の該 当番号	国際様式 (表1)の該 当番号	項目	2020年6月末	2020年3月末
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	144,091,072	166,053,792
	1a	1 連結貸借対照表における総資産の額	168,305,843	193,735,481
	1b	2 連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	-	-
	1c	7 連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	-	-
	1d	3 連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	24,214,770	27,681,689
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	816,966	816,435
3		オン・バランス資産の額 (イ)	143,274,105	165,237,356
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	2,029,213	2,323,775
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	6,989,930	6,844,105
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	903,604	1,153,229
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額	-	-
		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	255,155	266,007
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	1,248,176	525,593
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	1,202,618	486,338
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	10,223,461	10,626,373
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	12,928,983	15,234,147
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	3,766,088	4,024,008
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	284,935	317,557
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	9,447,830	11,527,696
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	46,589,450	41,545,342
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	26,740,027	23,592,844
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	19,849,422	17,952,497
連結レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	8,401,675	8,274,743
21	8	総エクスポージャーの額 (イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ) (ヘ)	182,794,820	205,343,924
22		連結レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ)	4.59%	4.02%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	182,794,820	
		日本銀行に対する預け金の額	30,855,793	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ')	213,650,613	
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の連結レバレッジ比率 (ホ) / (ヘ')	3.93%	

「前半期の連結レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因」

2019年(平成31年)金融庁告示第11号(以下、告示)において、2020年(令和2年)6月30日付告示改正に伴い、日本銀行に対する預け金の額が総エクスポージャーの額より除外されたことによるもの。